

**保幼小中一貫教育推進についての保護者説明会
質疑応答要旨(令和2年1月19日)**

* 質問・回答とも要旨を記載しております。
本説明会の趣旨に関係するもののみ掲載

No.	種別	発言内容	質問者	回答内容	回答者
001	意見	学校のない地域を選択して転入する方は少ないと思う。学校を存続しつつ、町づくりの政策を展開して欲しい。	男性	ターゲットを絞ってPRをしていくことを考えている。	町長
002	質問	学校運営協議会とは、学校の諸課題を改善するための議論の場であるのか。		学校支援地域本部を発展させたようなイメージ。	支援課長
003	要望	放課後教室の充実を望む(塾やワークショップ等)。		本町でも「学び舎」や放課後教室でワークショップ等を実施している。	支援課長
004	意見	クラブ活動は教師が担うのではなく、地域のNPO等に担ってもらうのが良いと思う。		社会体育活動団体に担ってもらうことも含め検討。	支援課長
005	要望	学童保育は、校内で行って欲しい。		今後の学校設置の議論の中で検討。	支援課長
006	質問	学校運営協議会準備会の内容を知りたい。	男性	現在各学校・園所で学校協議会がある。地域の方々から学校の運営について意見をいただき、より良くしていこうという組織。これを中心に学校運営協議会として再編して、各校・園所から参加していただける方を選出し、準備会を進めていく予定。具体的には、今9校園所で学校協議会メンバーが各5名いる。各所属からそれぞれ数名ずつ選出し、吉川中学校区・東能勢中学校区の運営協議会を立ち上げていく予定。国では令和4年度までに学校運営協議会を立ち上げるのが望ましいとしている。本町ではそれよりも早く設置できればと考えている。	支援課長
007	質問	学校支援地域本部はどんな組織が教えて欲しい。		登下校の見守りや学校に入っていたいでの学習補助等をやっていただいている。	支援課長
008	意見	聞いていると西地区のメリットしか感じない。地域づくりのために子どもを犠牲にしたくない。現状、クラブが3つしかないし、クラス替えもない。このような条件下では、子どもを育てたくない。	女性	クラブ活動については、各中学校でどのようなニーズがあるか、どう指導していくかを検討している。再編にあたりクラブ活動は課題の一つとして認識している。学校運営協議会の中で検討したいと考える。	教育長
009	要望	1小1中が良いと思っている。学校選択制を導入して欲しい。		再編については東西に同じような教育環境を整えていく前提であるので、学校選択制については今のところ進めるべきではないと考えている。	教育長
010	質問	クラブについて、人数自体が変わらない(減っていく)のにクラブも減っていくのではないのか。	女性	教育活動自体に工夫を加えねばならない現状である。例えばクラブ活動なら、他の社会教育の団体と一緒に活動することや東西で頻繁に交流を行うなどの工夫が必要と考える。	支援課長
011	質問	運動会、音楽会等色んな行事があるが、できるのか。少ない人数でやるのと、大人数でやるのとは意味が違うと思う。			
012	質問	子どもの増加の予測すら無いなかで、2小2中にする意味が分からない。		1小1中、2小2中にそれぞれメリット、デメリットがある。ここまで人数が減ってくると、どちらにせよ課題はある。再編については東西同じような教育環境を整えていき、種々の施策を講じていくとしか今は言えない。一番のメリットは地域の方々と一緒に子どもたちを見守れることであり、私(町長)は2小2中を選択した。	町長
013	質問	昨年度、西地区に1小1中の話が出たとき、東地区で反対運動が起こった。2小2中になったのは、嘆願書が出たからなのか、町長が代わったからなのか。		私(町長)の判断であり、町長が代わったから。	町長
014	質問	東地区でも人数の多い学校に子どもを行かせたい人はいる。あれだけ大々的に反対運動をされたから、声を上げられる場がなかった。そういう状況は町長は知っているか。		もちろん知っている。懇談会でも話はいただいている。手紙もいただいている。内容は受け止めている。多面的に検討した結果、この判断をした。	町長

015	質問	2小2中にする事の予算について一切言及していない。	女性	新築よりも改修が安価。現在の概算では、東地区は東能勢中学校に集約で考えており15億円、西地区は吉川中学校の大規模改修で35億円を見込んでいる。	次長
				財源措置の推計は、今の段階では確かな数値は出てこない。令和2年度から設計にかかるので、ある程度工事費等が出てた段階で分かる。 今3つのパターン(工事費が35億円、40億円、45億円の場合)でシミュレーションをしている。仮に工事費が35億円、補助金が15億円とした場合、残り20億円が必要。17億円強を借金、3億円弱を持ち出し。借金の返済は25年返済で毎年8,000万円超。うち4,000万円強は地方交付税で措置されるので、町の実質的負担は毎年4,000万円程度となる。今の財政力で賄えると思込んでいる。 補助金と地方交付税は比例するものなので、補助金の額により状況は変わる。いずれにしても設計が上がり、補助金、地方交付税、借金の返済の額が分からないと皆さんにきちんとした説明ができないことをお許しいただきたい。	総務部長
016	意見	平成30年度に木代自治会は、廃校問題として立ち上がった。今回、東地区に学校を残す決定を有難く思っている。	男性		
017	意見	子どもたちを受け入れる地域を作っていくことが今後の課題であり、その主を担うのは自治会だと思う。子どもを見守る自治会に育てて行きたいと思っている。			
018	意見	1小1中が良いと思っている。	女性	生活圏が違うところを無理矢理統合して破たんしているところもある。町の特性を考えて進めていくことも重要であり、あらゆることを検討したものをご理解願いたい。 前のままの案では絶対できないことははっきりしている。まず吉川中学校では敷地が足りない。施設複合化は学校部分以外は補助金でなく、経費が莫大になっている。スクールバス、安全面の問題もあった。1小1中にしなければ、教育力が低下する。教師の数が減るという説明であったが、クラスには必ず教師が配置されるので教育力が下がることはない。私(町長)は今のままの内容では進めないと判断し、両地区に学校を残す方が子どもや町の将来に向けてふさわしいと思っている。	町長
019	意見	「とよの未来科」について、豊能町のことに考えて考えるのであれば、東地区西地区の子どもと一緒に学習するのが、それぞれの特徴を出し合い、良い学習ができると思った。		豊能町全体のことを子どもたちが考え、未来について考えられる子どもを育てたいと思っている。東、西と分けた学習をするものではない。	支援課長
020	意見	東西の交流を通じた取り組みについて種々記載があるが、ここまでやるのであれば、東西一緒にすれば良いではないか。		西地区と東地区にそれぞれ子どもたちがいることで、それぞれの良さを交流していく中で、より深く「豊能町」を学んでいく仕方があると思っている。	支援課長
021	質問	地域に応じた特色ある教育について、どこまでの範囲で地域と言っているのか分からない。(単純に東、西区分けか)			
022	質問	示されているのは10年後の子どもの推移まで。20年後、30年後には必ず東地区の学校の存続問題は出てくると思っている。そこまで本当に考えているのか。		全国的に子どもの数は減っていく。30年後には全国1700余りの市町村のうち46.5%が1つの小学校の規模が70人規模となる推計がある。1小1中にしたところで、今と同じ状況(クラス替えができない)になる。 そうなる前に今から地域と共に子どもたちを育てる学校を作ることが必要である。	教育長

023	質問	東西で開校の時期が異なっているのは、ハード面の問題なのか。	男性	東地区は令和5年、西地区は令和7年と示しているが、工事期間の関係で東西の開校時期が異なる。	次長
024	意見	東地区があと3年後で、あまり時間がないと感じた。スケジュール感にとられることなく、しっかり議論したうえで進めていただきたい。		これから学校運営協議会で議論していくこととなるが、非常にタイトなスケジュールで、ズれることもあり得る。	次長
025	要望	豊能町の住まいイメージを社内で聞くと、「遠い」「中学校までしかなく、その後の生活のビジョンが見えない」と言われる。企業誘致、高校、大学の誘致も望む。(企業の選別も必要)		迷惑な企業は入れないようにしなければならない。高校、大学の誘致については、課題として大きなことだが取り組んでいきたいと思う。種々の子育て支援策も検討していきたい。	町長
026	意見	2小2中をと声を上げていた。人数が減ってクラブ活動ができないことや運営上の問題もあると思うが、少人数になることをデメリットとせず、色々な情報を取り入れ運営していただきたいと思う。今ある財産を有効に利用して豊能町を盛り上げて欲しいと思う。	女性		